

ニューエバーロッド V 型



V 型ロッドの特徴

ますます多様化・個性化するお客さまのおしゃれ心を満足させるためには、幅広いデザインの提案が必要。ヘアスタイルに変化をつけるためには、パーマの表現力は欠かせません。V 型ロッドは、美容師さんがほんの少しのアイディアをプラスするだけで、パーマバリエーションが広がります。今まで難しいとされていた技法や、ウェーブの表現が簡単にできる力を V 型ロッドは秘めています。

- ・ アイディア次第で様々なパーマ表現ができます。
- ・ 中間から毛先にはパーマをかけず、根元の部分に方向性やボリュームを与えることができます。
- ・ 1つの毛束に対して、ストレートとウェーブの組み合わせが思い通りにできます。
- ・ ソフトなウェーブからハードなウェーブまで正確に表現できます。
- ・ もちろん、従来のロッドと同じ使用方法でも使えます。

V 型ロッドの巻き方とウェーブ形状

Standard



01 ウェーブをかけたくない毛先部分をペーパーで包みます。



02 その部分をV溝から指でロッドの中に入れ込みます。



03 あとは根元に向けて普通にワインディングします。

※最初の1回転目は自然とテンションがかけづらくなり、2回転目以降からテンションがかけられるようになります。



after 毛先にはウェーブがかかりにくく、中間から根元に求めるウェーブがかけやすくなります。

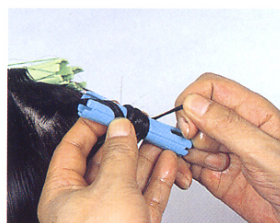
Variation 01 ワイルドなウェーブをつくる



01 3〜5回ネジリを加えます。



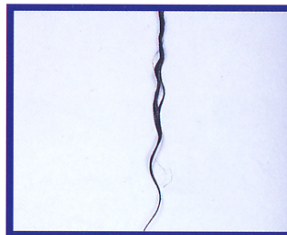
02 毛束を、V溝に入れます。



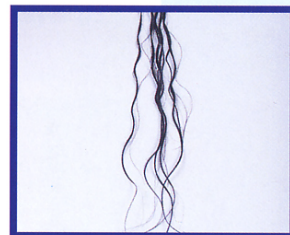
03 根元から巻き始めます。



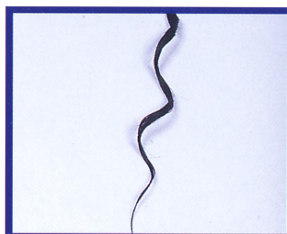
04 毛先を2 cm ほどV溝に入れ逃がします。



A ネジリのある強いウェーブ



B ネジリのある細かなウェーブ



C (ウェーブの) スタートから強いウェーブ

V溝の効果により、(ウェーブの) スタートからワイルドで強いウェーブをつけることができます。また、ウェーブのバリエーションも広がります。

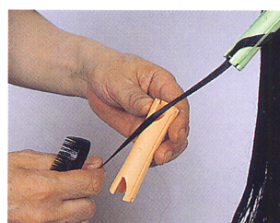
Variation 02 ソフトなウェーブの組み合わせ



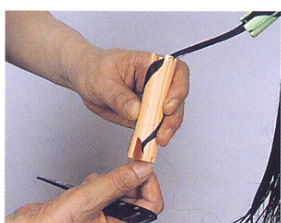
01 毛束をV溝に入れます。



02 ネジらずに根元部分から巻き始め、もう一つのV溝に入れます。



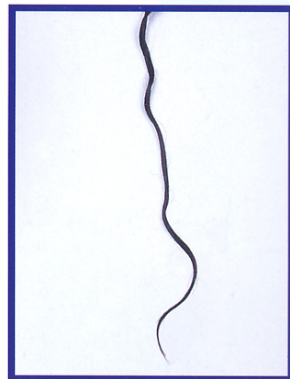
03 毛束を2本目のV型ロッドのV溝に入れます



04 ウェーブを欲しくない毛先をV溝に入れ逃がします。



05 2本のロッドがつながった状態です。



after V溝の効果により、(根元)ウェーブ→(中間)ストレートからウェーブに変化→(毛先)ウェーブ無しという、柔らかで美しい仕上がりになります。

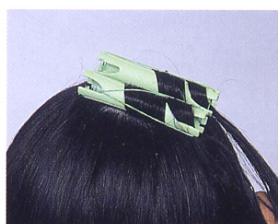
Variation 03 根元だけに立ち上がりをつくる



01 毛束をV溝に入れます。



02 根元へ1回転半巻きます。



03 残りの部分をV溝に逃がします。



after V溝の効果により、鋭角な立ち上がりで美しい方向性が求められます。



V-23



V-20



V-17



V-15